

取扱説明書

HITACHI
Inspire the Next

保証書付

保証書はこの取扱説明書の裏表紙についていますので、
お買い上げの販売店の記入をお受けください。

家庭用

日立シーズヒーター

エイチエルエイチ ダブリュー

エスイー

型式 HLH-W2070SE7

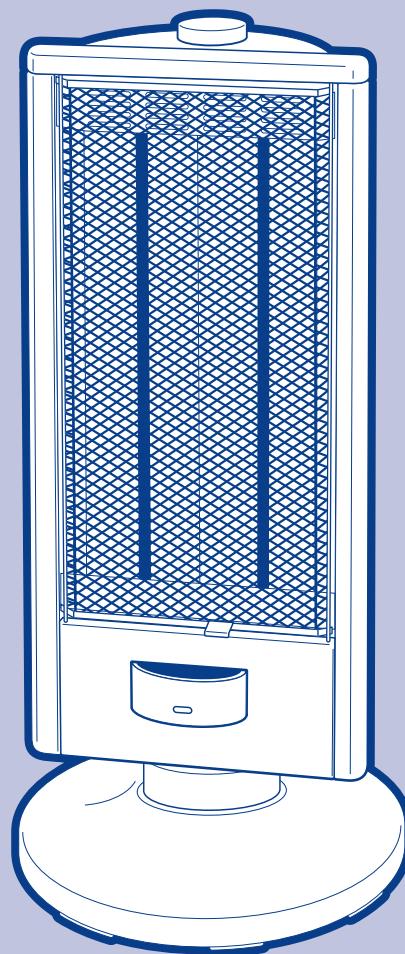
このたびは、日立シーズヒーターをお求めいただき、まことにありがとうございました。

この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくご使用ください。

なお、お読みになった後は、大切に保存し、必要なときお読みください。

目次

「日立の家電品お客様サポート」の利用	2
安全上のご注意	2~4
知っておいていただきたいこと	4
各部のなまえ	5
使用前の準備	6
正しい使いかた	7
モーション感知センサーについて	7
お手入れと保管	8
安全にお使いいただくための点検	8
仕様	9
保証とアフターサービス	10
ご相談窓口	11
保証書	裏表紙



日立の家電品
お客様サポート

ホームページから
以下のサービスが
ご利用いただけます。

▶ 家電品の登録 ※1

▶ お知らせ

▶ よくあるご質問

※1 お客様サポートへの会員登録が必要です。

詳しくは → P.2

- このシーズヒーターは一般家庭用です。他の用途でのご使用はしないでください。思わぬ事故の原因となります。
- この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
またアフターサービスもできません。
- 地震・火災など緊急時や異常時には、直ちに電源プラグを抜き、ご使用を中止してください。

「日立の家電品お客様サポート」の利用

スマートフォンやパソコンで所有する家電品を一覧管理でき、お知らせやサポート情報などが入手できます。

サポート内容

- ▶ 家電品の登録※1
- ▶ お知らせ
- ▶ よくあるご質問

①コードを読み取る



日立の家電品
お客様サポート

②画面の案内に従ってお客様サポートのご利用や家電品の登録※1を行う



※1 お客様サポートへの会員登録が必要です。(無料)
保証書または製品本体の銘板に記載されている製造番号を
入力してください。製品本体のコードから登録することで
製造番号の入力を省略できます。

●コードが読み取れない場合は、URLを入力して表示される画面の案内に従ってください。

<http://kadenfan.hitachi.co.jp/my/>

●ご利用の環境によっては、コードの読み取り、ページの表示ができない場合があります。

●ご利用の際は、通信費などの費用がかかります。

安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

〈絵表示の例〉

	禁止		指示を守る		分解禁止
	電源プラグを抜く		水ぬれ禁止		ぬれ手禁止

! 警告

 改造は絶対にしない。サービスマン以外の 人は、分解したり修理しない。 (火災・感電・けがの原因) 修理はお買い上げの販売店またはご相談窓口(☞11ページ) にご相談ください。	 交流100V以外では使用しない。 (火災・感電の原因) 船舶、自動車の直流電源や、200V電源で使用しないでください。
 定格15A以上のコンセントを単独で使用する。 (他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して 発火の原因)	 メッシュガードや本体の穴・すき間に、ピン や針金などの金属物など、異物を入れない。 (感電や異常動作してけがの原因)
 電源コードや電源プラグを傷付けたり、破損したり、 加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじつ たり、たばねて通電したり、高温部に近づけたり、 重いものを載せたり、はさみ込んだりしない。 (電源コードが破損し、火災・感電の原因)	 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセ ントの差し込みがゆるいときは使用しない。 (感電・ショート・発火の原因)

⚠ 警告

 禁止	<p>カーテンや布団など燃えやすいものの近くや不安定な場所、コンセントのすぐ下で使用しない。 (火災の原因になります)</p>	 電源プラグはコンセントの奥までしっかりと差し込む。 (感電・ショート・発煙・発火のおそれ)
 禁止	<p>就寝中は使用しない。 (寝具などが触れると火災の原因)</p>	 禁止 スプレーなどの缶を本体の近くに置かない。 (爆発や火災の原因)
	<p>異常・故障時は、直ちにスイッチツマミを「切」にし、使用を中止する。</p> <p>〈異常・故障の例〉</p> <ul style="list-style-type: none">●電源を入れても、ときどき運転しないときがある。●電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。●電源プラグ、電源コードなどが異常に熱い。●焦げ臭いにおいがする。 <p>(火災・感電・けがの原因) すぐに電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。</p>	 次のようなかたがお使いになるときは特に注意する。 <ul style="list-style-type: none">・乳幼児や介助が必要ある人（または操作のできない人）・本体で遊ぶことがないように注意する やけどのおそれがあります。
 禁止	<p>使用中の本体の上に紙や布などをかぶせたり覆ったりしない。 (過熱や火災の原因になります)</p>	 禁止 ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。 (感電・けがの原因)
 禁止	<p>長時間同じ部位を暖めない。</p> <p>比較的低い温度でも長時間皮ふの同じ場所を暖めていると、低温やけどのおそれがあります。</p>	
 禁止	<p>温室・浴室など高温・多湿・水のかかる場所、火気の近く、油のかかる場所、引火性のガスのある場所で使用しない。 (感電・故障・火災・事故などの原因)</p>	

⚠ 注意

 電源プラグを抜く	<p>使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。</p> <p>（けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因）</p>	 水ぬれ禁止 本体に水やお茶などをこぼさない。 (過熱・感電のおそれ) こぼれたときは、直ちに使用を中止し、販売店の点検を受けてください。
 接触禁止	<p>使用中や使用後しばらくは、本体上部・前面・ヒーター・反射板・メッシュガードなどの高温部に触れない。 (やけどの原因)</p>	 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って抜く。 (感電やショートして発火の原因)
 禁止	<p>乾燥など他の用途に使用しない。</p> <p>(過熱して発火の原因)</p>	 本体の掃除は必ず電源プラグを抜き、本体が冷めてから行う。 (感電ややけどの原因)
 禁止	<p>ベースを本体から外した状態で絶対に使用しない。</p> <p>(火災のおそれあり)</p>	 ペットの暖房用に使用しない。 (ペットが本体やコードを傷め、火災の原因)

⚠ 使用上の注意

	<p>使い初めは十分換気をする。</p> <p>初めてご使用になるとき、煙や塗料のニオイなどがすることがあります。そのままお使いください。ご使用にともないなくなりますが、煙やニオイがした場合は十分換気をしてご使用ください。</p>	 ロボット掃除機を使用する際は、電源プラグをコンセントから抜く。 ロボット掃除機が、使用中にシーズヒーターを押して動かし、可燃物に接触させて火災になるおそれがあります。
	<p>電源プラグをコンセントに差し込む時や使用後は必ずスイッチツマミの位置を「切」にする。</p> <p>（けがややけど、コンセントの破損、火災の原因）</p>	 禁止 テーブルタップは使用しない。 (過熱して、やけどや火災の原因)
 禁止	<p>壁等に立てかけたり、傾斜の大きい床面で使用しない。</p> <p>(転倒し、けが・やけど・火災の原因)</p>	 禁止 メッシュガードを外して使用しない。 (火災のおそれ)

安全上のご注意(つづき)

⚠ 使用上の注意



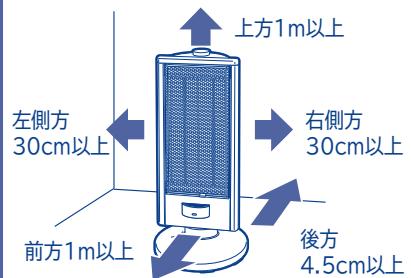
本体とベースの間に指などを入れない。
(けがの原因)

知っておいていただきたいこと

- 電源ランプが点灯してヒーターが勝手に切れたときは温度過昇防止装置のサーモスタットがはたらいている可能性があります。本体内部が異常に高くなつた場合にはたらきます。本体の通気孔がふさがれていないか、本体の周囲が囲まれていないか、他の暖房器が接近していないか確認してください。
- 一時的に通電しないことがあります。これは内蔵されている転倒OFFスイッチがはたらいたもので、異常ではありません。
- 小鳥など小動物の飼育用や温室の暖房用として使用することはおやめください。
- 初めてご使用になるとき、煙や塗料のニオイなどがすることがあります異常ではありません。そのままお使いください。ご使用にともないなくなりますが、煙やニオイがした場合は十分換気をしてご使用ください。
- ご使用中にピチピチと音がすることがありますが、これは本体が熱により膨張・収縮するためで、異常ではありません。そのままお使いください。
- 通電中「ジー」と音がすることがあります。これはヒーターが熱によりわずかに振動する音で、故障ではありません。
- この商品は一般家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。

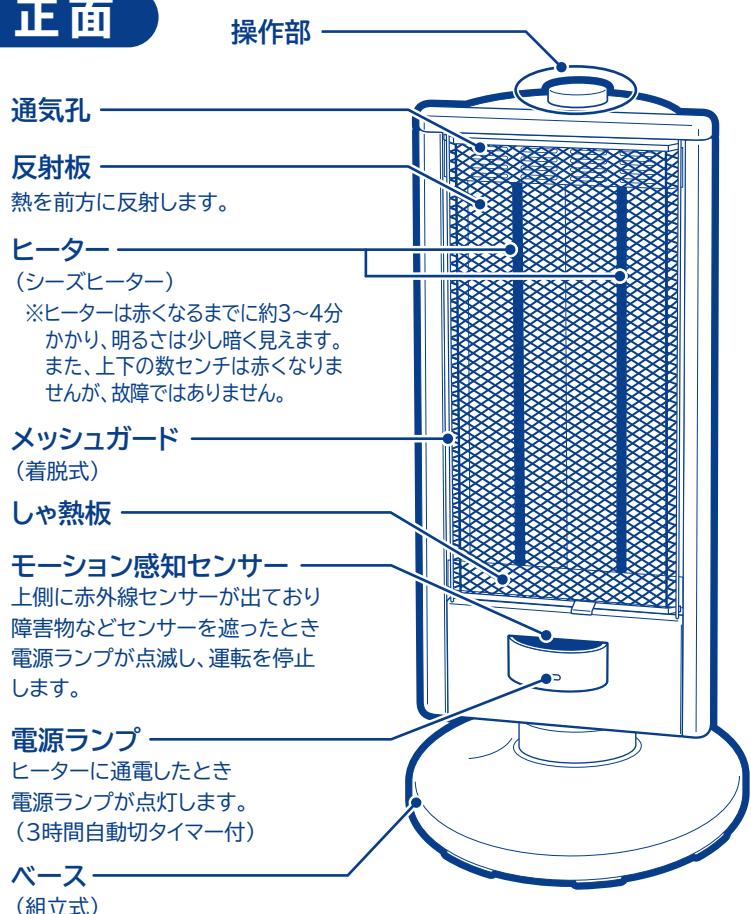
周囲から離す

下図のように周囲から離して
使用してください。

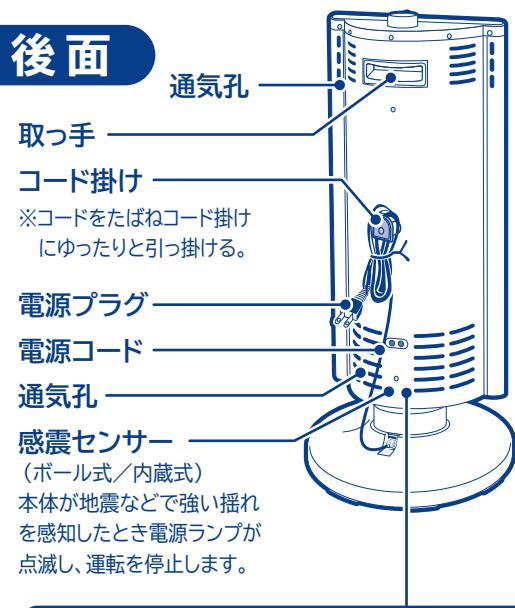


各部のなまえ

正面



背面



転倒OFFスイッチ(ボール式／内蔵式)

本体が倒れたり、傾くと通電を停止します。

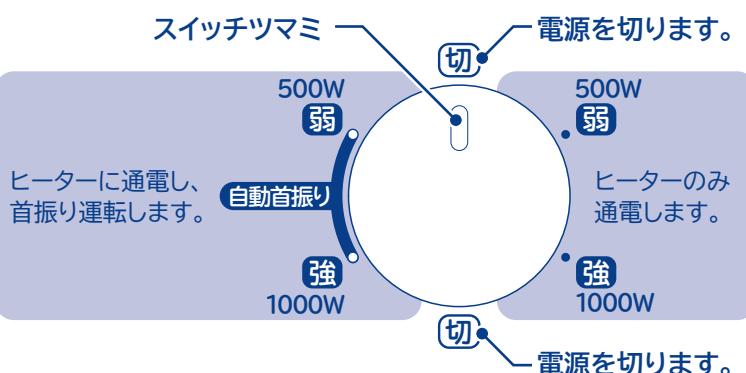
同梱品

ちょうボルト
(3本)



※本体下部に取り付けてあります。

操作部

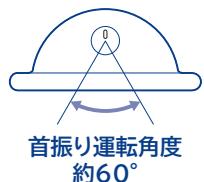


スイッチツマミ位置	ヒーター通電状態
切	左右のヒーターが「切」になります。
弱: 500W	左のヒーターに通電します。 右のヒーターは赤くなりません。
強: 1000W	左右のヒーターに通電します。

左右角度調節のしかた

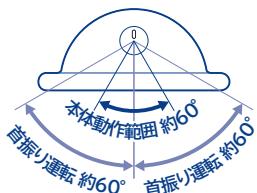
■首振り運転をするとき

スイッチツマミを「1000W自動首振り」や「500W自動首振り」に合わせると、ヒーターに通電し首振り運転をします。首振り運転角度は約60°で自動運転します。



■本体の方向を変えるとき

スイッチツマミを「切」にし、取っ手を持って軽く回してください。首振り運転の中心位置が約60°の範囲で変えられます。



使用前の準備

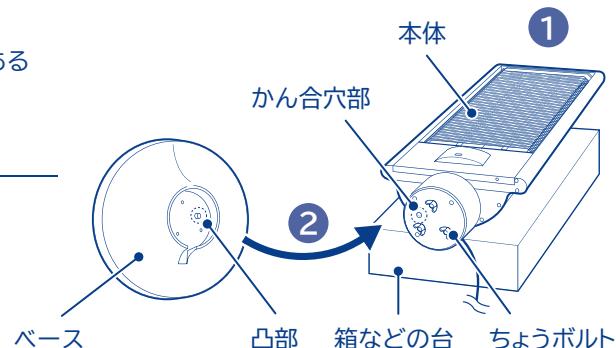
ベースを取り付ける

1 本体を倒して置く

- 商品が入っていた箱など、台の上に右図のように本体を倒して置く。
- 本体下部に取り付けてあるちょうボルトを外す。

2 ベースを合わせる

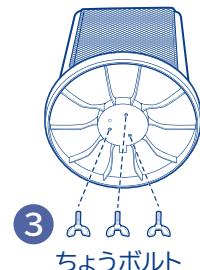
- ベースの凸部を本体のかん合穴部に合わせてはめ込む。



3 ベースを取り付ける

- 1で外したちょうボルト(3本)で締めつけて、ベースを本体に確実に取り付ける。

※ベースを外したときは、ちょうボルトをなくさないように本体下部に取り付けて保管してください。



⚠ 注意



電源コードをはさまない。
(感電やショートして発火の原因)



ベースを本体に取り付けない状態では絶対に
使用しない。(火災の原因)



ベースを取り付け・取り外し時、かん合部などの突起物にぶつけたり、本体を落させたりしない。
(けがの原因)

正しい使いかた

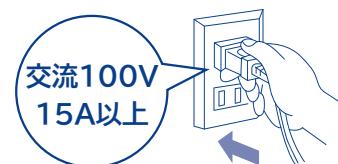
運転する

1 安定した平らな床面に置く

- 不安定な床面に置くと、本体が倒れたり、けがをしたりする原因になります。
- 傾斜の大きい床面に置くと、転倒OFFスイッチがはたらき通電しない場合があります。

2 電源プラグをコンセントに差し込む

- 正しく配線された交流100Vのコンセントに、根元までしっかりと差し込みます。



- 〈ご注意〉
- 電源プラグをコンセントに差し込む時は、必ずスイッチツマミが「切」の位置になっていることを確認してください。

※スイッチが入っていると、電源プラグをコンセントに差し込む時にスパークしきがややけど、コンセントの破損の原因になります。

- 電源を入れてから約3時間後に自動的に電源ランプが点滅し、運転を停止します。再度使用される場合はスイッチツマミを「切」に戻してから、もう一度操作してください。
- ロボット掃除機が、使用中にシーズヒーターを押して動かし、可燃物に接触させて火災になるおそれがあります。ロボット掃除機を使用する際は、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。

3 スイッチツマミを好みの位置に合わせる

- ヒーターに通電し、電源ランプが点灯します。初めに高いワットで通電すると、早く暖まります。

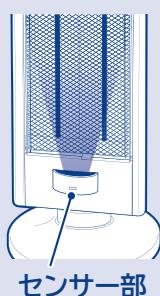
■使用後は、スイッチツマミを「切」にして、電源プラグを抜く

モーション感知センサーについて

- 本体「モーション感知センサー」が付いています。
- 本体上側に赤外線センサーが出ており、障害物などがセンサーを約3秒遮ったときに電源ランプが点滅し、運転を停止します。
- 再度使用される場合は、スイッチツマミを「切」に戻してから、もう一度操作してください。

〈ご注意〉

- 直射日光など、強い光に反応してセンサーが働き、ヒーターがつかない場合があります。強い光や障害物が当たらない場所でご使用ください。



地震センサーについて

- 地震などで強い揺れを感じたときに電源ランプが点滅し、運転を停止します。
- 再度使用される場合は、スイッチツマミを「切」に戻してから、もう一度操作してください。

〈ご注意〉

- 本体を不安定な床面や傾斜の大きい場所に置くと、地震センサーまたは転倒OFFスイッチが働き、運転停止や、通電しない場合があります。
- 本体が揺れると、内部からカラカラと音がしますが地震センサー(ボール)が揺れている音です。故障ではありません。

お手入れと保管

お手入れのしかた

■必ず電源プラグを抜き、本体が冷めてから行ってください。

お手入れ

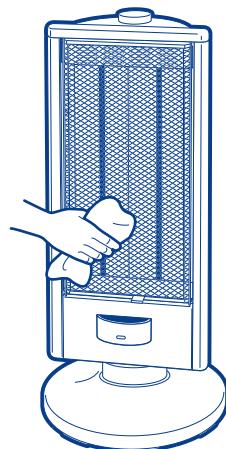
- ガード・反射板・本体に付着したほこりやごみをときどき取り除いてください。

ほこりがこげたり、故障の原因になります。

※ヒーターを手で触らないよう注意してください。

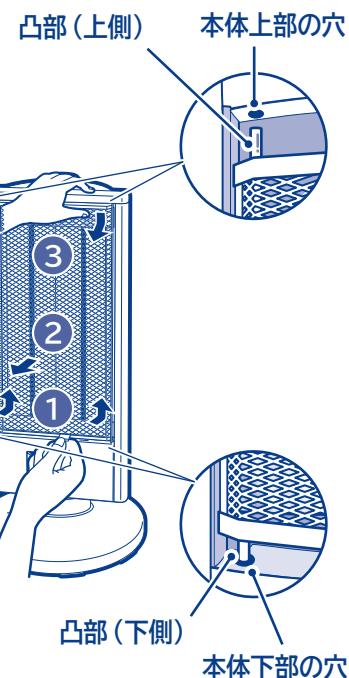
- 汚れがひどいときは、うすめた中性洗剤をしみ込ませたやわらかい布でふいてから、乾いた布でふき取ってください。

- お手入れのあとは、もとどおり組み立て、よく乾いてから通電してください。



メッシュガードの取り外し方

- 本体上側を押さえ、メッシュガード下側のツマミを持ち上げ、両側の凸部を本体下部の穴から外す。
- メッシュガードを手前に引く。
- メッシュガード上側の両脇凸部を本体上部の穴から外す。



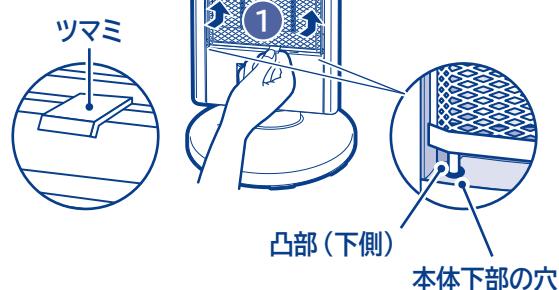
メッシュガードの取り付け方

取り外したときは逆に、本体上部の穴にメッシュガード上側2カ所の凸部を差し込み、

※メッシュガードに固定されたしゃ熱板を下側にしてください

メッシュガード下側2カ所の凸部を本体下部の穴に差し込む。

メッシュガード下側の凸部2カ所が確実に差し込まれていることを確認する。



メッシュガードを外したままで、使用しない。やけどのおそれがあります。

！注意



シンナー・ベンジンなどの揮発性の溶剤は使用しない。
(本体をいためたり、火災の原因)

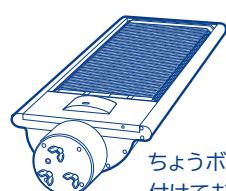
保管のしかた

《シーズンが終わったら》

- お手入れ後よく乾燥させる。
- ポリ袋などをかぶせるか、お買い上げ時に商品が入っていた箱に入れ、湿気の少ない場所に保管する。

《ベースを外して保管する場合》

- 本体をねかせ、ちょうボルトを外しベースを外してください。
- ちょうボルトはなくさないよう、本体下部のネジ穴に付けておくなどし、大切に保管してください。



安全にお使いいただくための点検

■次のような場合には、使用をやめ、お買い上げの販売店に点検を依頼してください。

使用前に次の異常があったとき	使用中に次のような状態になったとき
<ul style="list-style-type: none">●電源コードの破損。 (被覆のすり切れ、ひび割れ)●本体の破損。	<ul style="list-style-type: none">●操作部や本体に水をかけた。●電源プラグや電源コードが手でさわれないほど熱い。 (この場合、コンセントの点検も依頼してください。)●電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。●取扱説明書どおりに使用しても不審な点がある。

仕様

この製品は日本国内家庭用です。
電源、電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

型 式	HLH-W2070SE7
定 格	交流100V - 1000W (50-60Hz共用)
本 体 寸 法	幅30.9×奥行30.9(ベース含む)×高さ 65.8(スイッチツマミ含まず)cm
質 量	約3.2kg(ベース含む)
電 源 コ ー ド	ゴムコード 約1.5m
安 全 装 置	モーション感知センサー、感震センサー、転倒OFFスイッチ(ボール式、内蔵式) 温度過昇防止用サーモスタット、温度ヒューズ

目 盛	強	弱
消 費 電 力	1000W	500W

●暖房目安(寒冷地を除く)

断 热 材	木 造 住 宅	コンクリート住宅
なし	約3畳(4.1m ²)まで	約4畳(5.7m ²)まで
50mm	約4.5畳(7.1m ²)まで	約7畳(10.8m ²)まで

●1m²当たり必要W数の計算基準

構 造	木 造 住 宅	コンクリート住宅		
断熱材(mm)	なし	50	なし	50
1m ² 当たり(W)	244	140	174	93

シーズヒーターの暖房の目安は、日本電機工業会の統一基準によります。
室内外温度差15℃の地区で、1畳=1.65m²として(50Hzを基準として)算出しています。

保証とアフターサービス(必ずお読みください)

アフターサービス等について、おわかりにならないときは、
お買い上げの販売店またはご相談窓口(☞11ページ)にお問い合わせください。

① 保証書 (裏表紙についています。)	保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。 保証期間はお買い上げの日から1年です。					
② 修理を依頼されるときは <small>持込修理</small>	保証期間中は	修理に際しましては保証書をご提示ください。 保証書の規定に従って修理させていただきます。なお、修理内容によっては商品交換にて対応させていただきます。				
	保証期間が過ぎているときは	修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。 なお、修理内容によっては、有料にて商品交換で対応させていただきます。				
③ 補修用性能部品の保有期間	シーズヒーターの補修用性能部品を製造打ち切り後6年間保有しています。 ●補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。					
④ ご転居されるときは	ご転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。					
⑤ 修理料金のしくみ	修理料金=技術料+部品代などで構成されています。 <table border="1"><tr><td>技術料</td><td>診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。</td></tr><tr><td>部品代</td><td>修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。</td></tr></table>		技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。	部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。					
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。					

ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。
※下記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合がございます。

修理に関するご相談窓口

TEL 0120-3121-68
携帯電話 0570-0031-68 (有料)
FAX 0120-3121-87
(受付時間)9:00~18:00(月~土)、9:00~17:00(日・祝日)

商品情報やお取り扱いについてのご相談窓口

TEL 0120-8802-28
携帯電話 050-3152-2828 (有料)
FAX 0120-3121-34
(受付時間)9:00~17:30(月~土)、9:00~17:00(日・祝日)
年末年始は、休ませていただきます。

- 「持込修理」および「部品購入」については、上記窓口にて各地区的サービスセンターを紹介させていただきます。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社や協力会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。
- 保証期間中の修理依頼時は、保証書をご提示ください。
- 上記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合がございます。

愛情点検



長年ご使用のシーズヒーターの点検を!

●シーズヒーターの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年間です。

ご使用の際、
このような
症状はあり
ませんか？

- 電源を入れても、ときどき運転しないときがある。
- 電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。
- 電源プラグ、電源コードなどが異常に熱い。
- 焦げ臭いにおいがする。
- その他の異常や故障がある。

ご使用
中止

このような症状のときは、
故障や事故防止のため、
スイッチを切り、コンセント
から電源プラグを抜いて、
必ず販売店に点検・修理を
ご相談ください。

本書および本機の使用により生じた損失、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても当社では一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。また商品の色調は、印刷のため異なる場合もあります。あらかじめご了承ください。

◎日立グローバルライフソリューションズ株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋二丁目15番12号（日立愛宕別館）

日立シーズヒーター保証書

持込修理

保証期間内に取扱説明書、本体ラベル等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合は、本書記載内容にもとづきお買い上げの販売店が無料修理いたします。

お買い上げの日から下記の期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

なお、商品をお買い上げの販売店(修理申出先)やメーカーへ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。

お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますので、ご了承ください。

型式	HLH-W2070SE7	※お買い上げ日	保証期間
		年 月 日	本体：1年
※お客様	ご住所 ご芳名	〒 -	様
※販売店	住 所 店 名	〒 -	TEL

※印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。

(イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。

(ロ) お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。

(ハ) 火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変、塩害、公害、ガス害(硫化ガスなど)や異常電圧、
指定外の使用電源(電圧、周波数)による故障及び損傷。

(二) 一般家庭用以外《例えは業務用等への長時間使用及び車両(車載用を除く)、船舶への搭載》に
使用された場合の故障及び損傷。

(ホ) 業務用に使用されて生じた故障または損傷。

(ヘ) 本書のご提示がない場合。

(ト) 本書に型式、お買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

2. この商品について出張修理をご希望の場合には、出張に要する実費を申し受けます。

3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。

4. 贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、
ご相談窓口(☞11ページ)にご相談ください。

5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

6. 本書は日本国内においてのみ有効です。

Effective only in Japan.

● この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはご相談窓口(☞11ページ)にお問合せください。

● 保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」(☞10ページ)をご覧ください。

修理メモ

◎日立グローバルライフソリューションズ株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋二丁目15番12号(日立愛宕別館)

電話 03-3502-2111